



妻の
秘密
1

妻の
秘密
山

MATSURI SEISHIROH
マツリセイシロウ

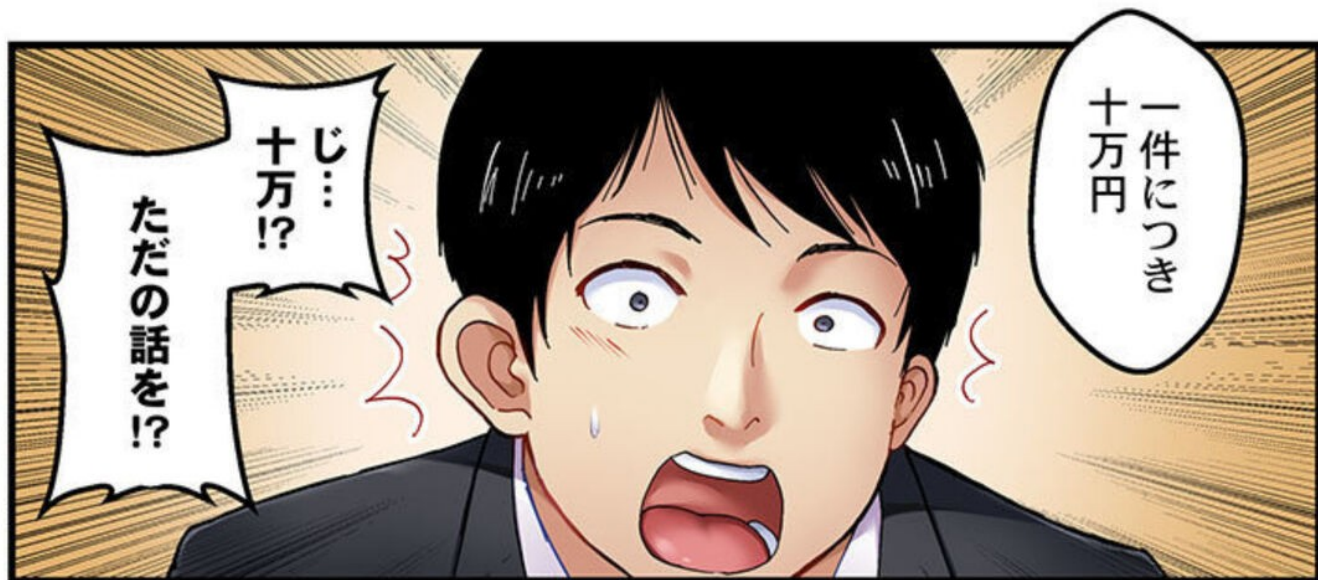


妻の秘密、売ります。

第 1 話







どんな些細な
ことでも
構わんのよ

奥さんが
あんたに内緒に
してることなら

画像や音声とか
なんらかの
証拠を添えて
送ってくれたら

すぐにでも
買い取り
ますよ



妻とは
結婚四年目
……

和人 亜希良
渡辺

たまには
甲斐性を
見せたくて

FXなんか
手を出した
ばっかりに

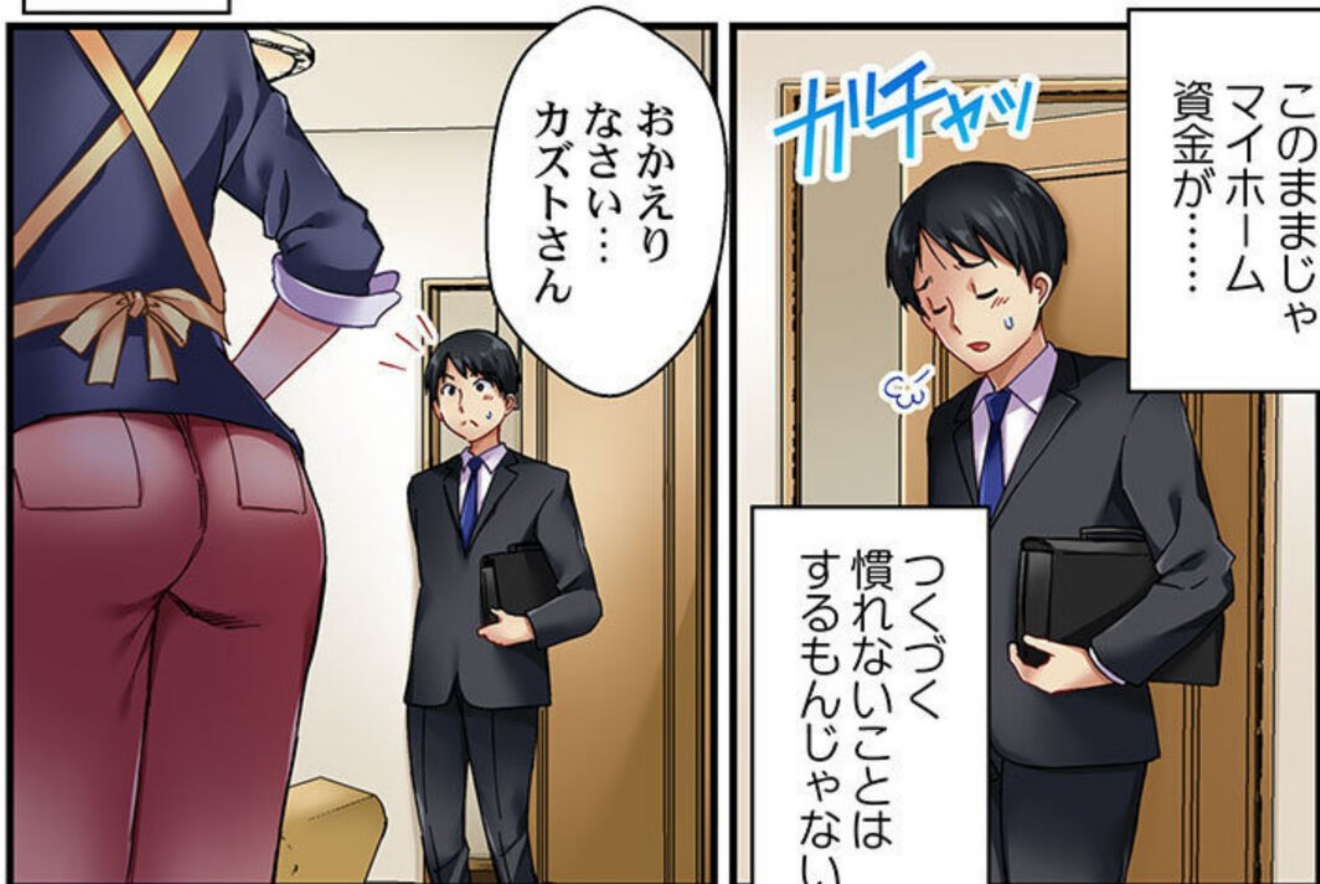


このままじゃ
マイホーム
資金が……

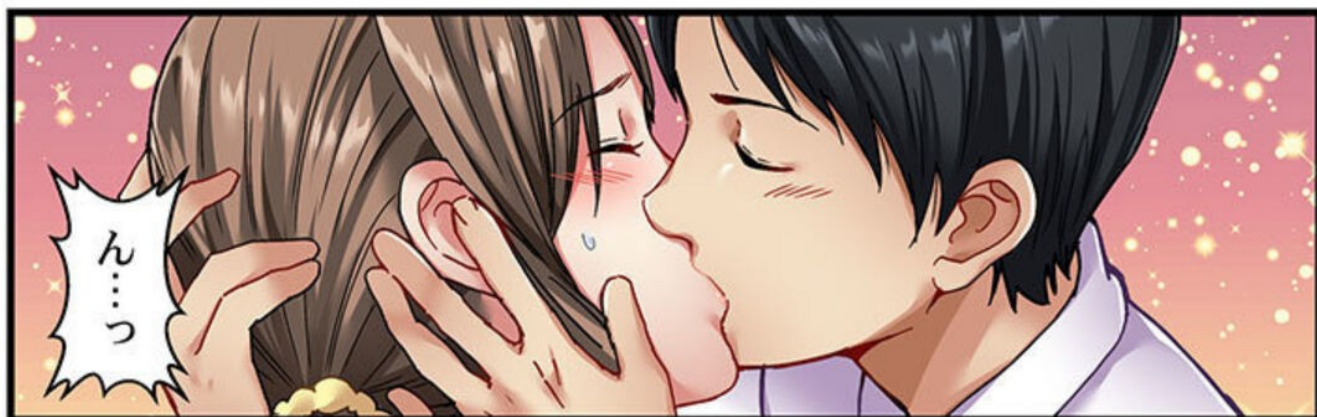
カチヤツ

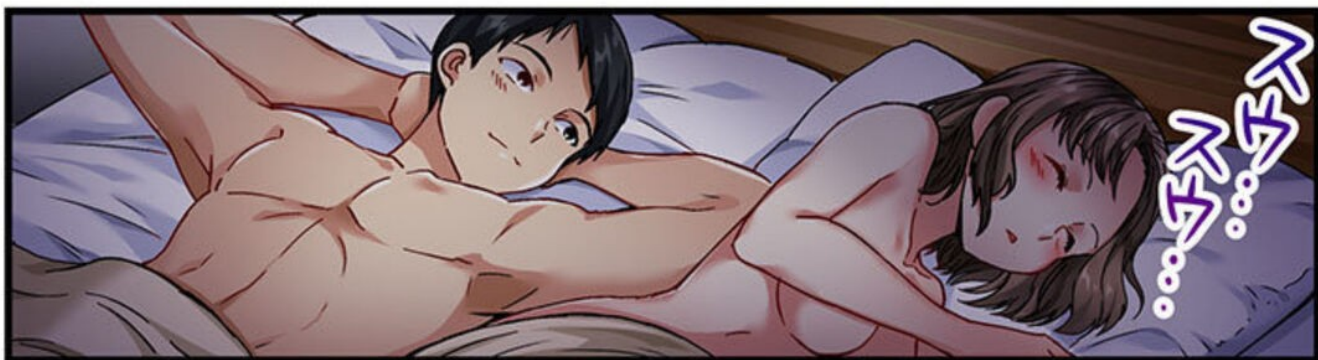
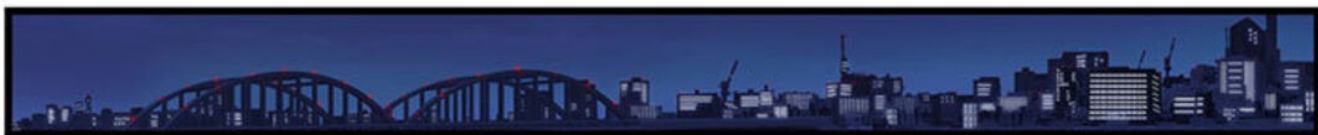
おかえり
なさい……
カズトさん

つくづく
慣れないことは
するもんじゃない





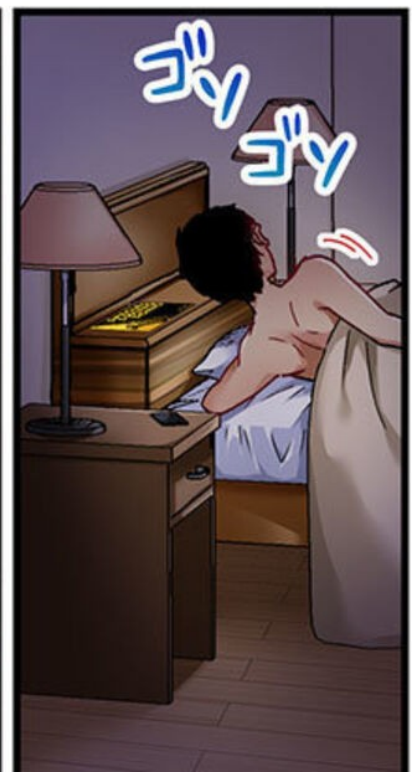
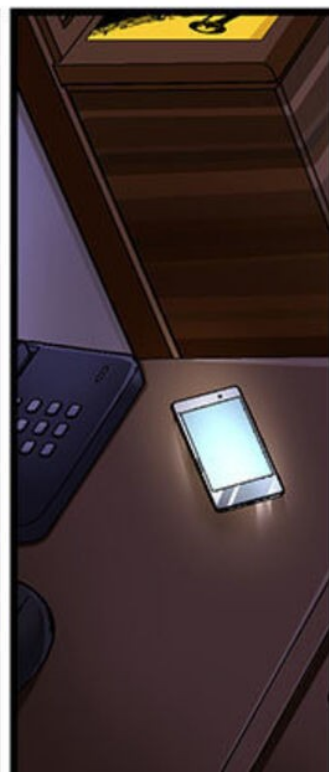


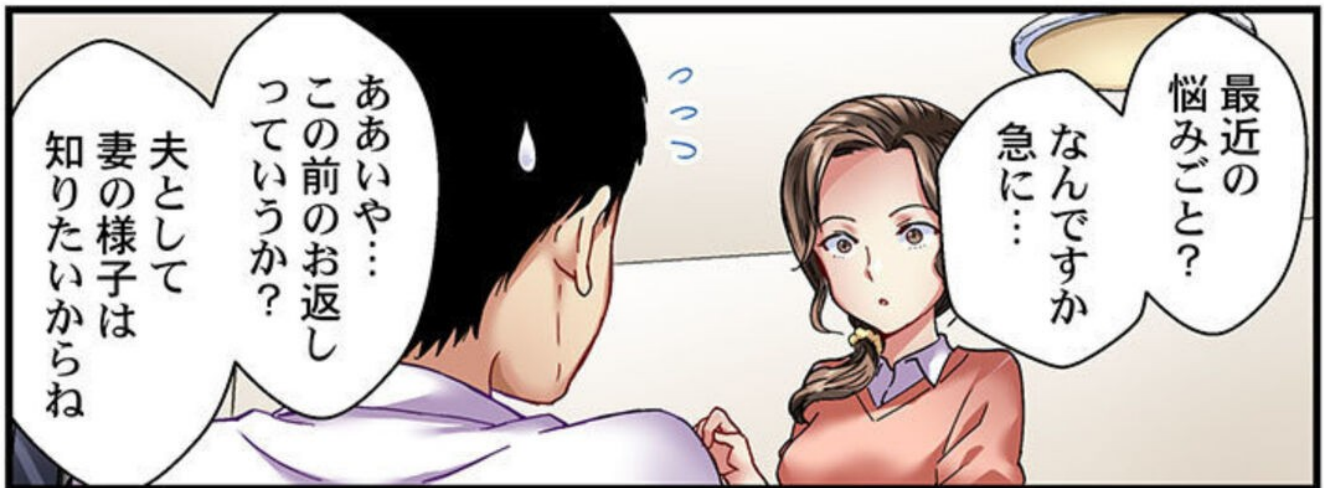
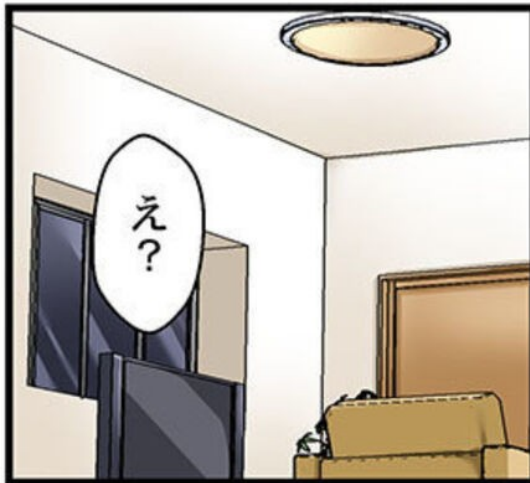


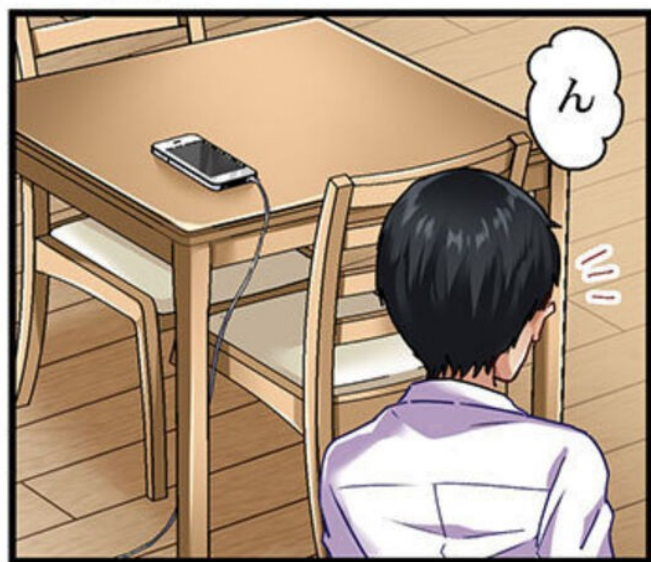


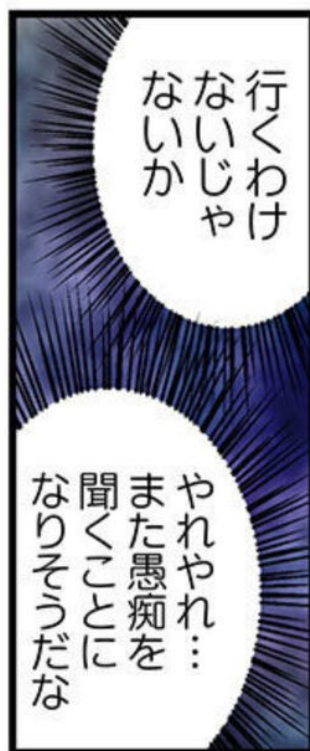
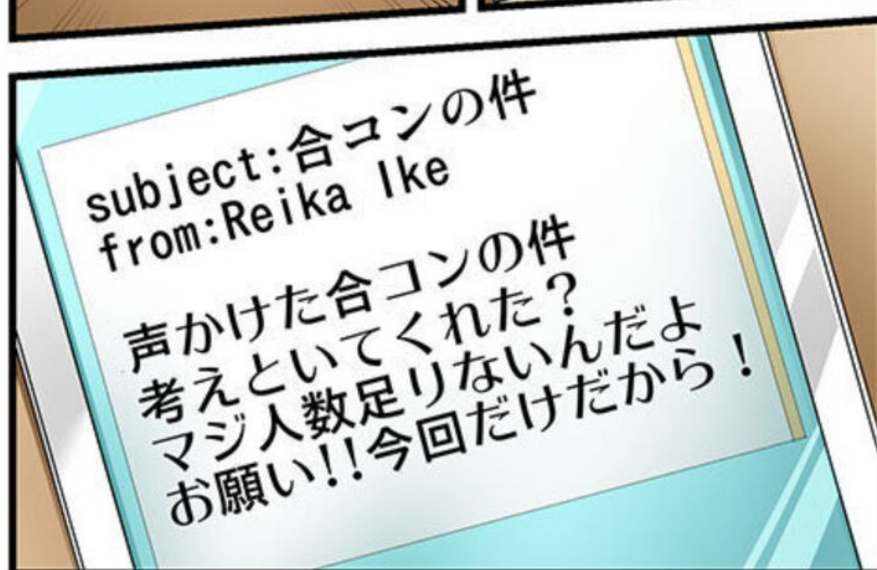
まあ
一応...ね

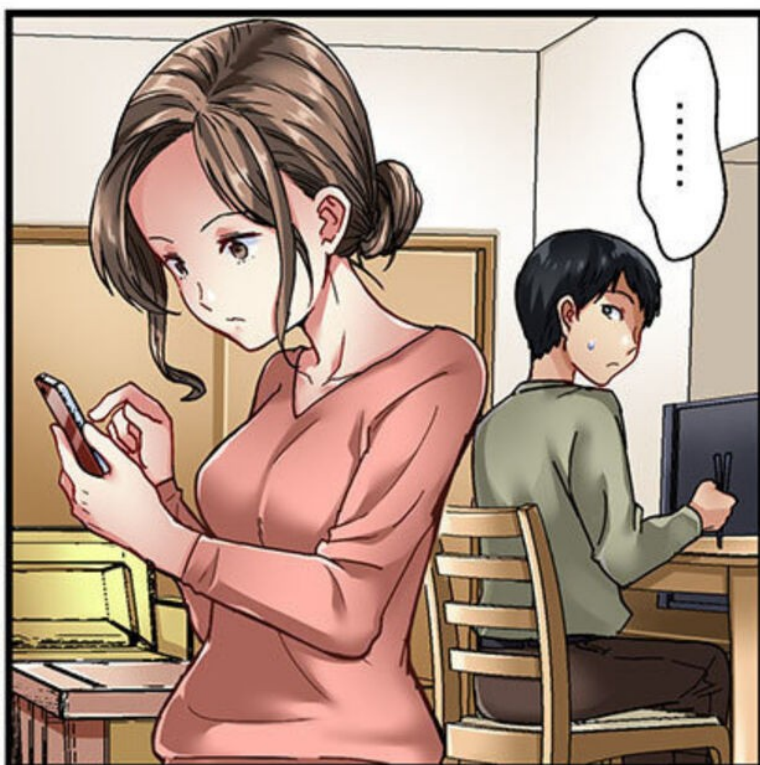
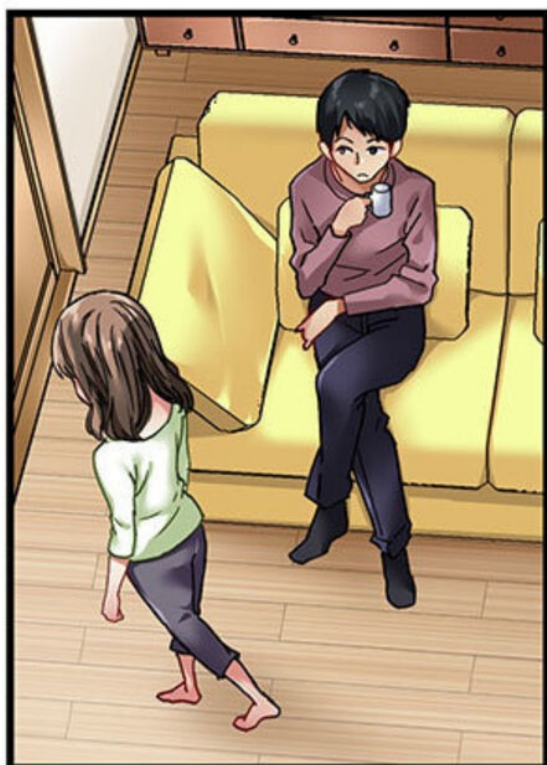
まさか
こんな話
買い取って
くれるわけ
ないけど...

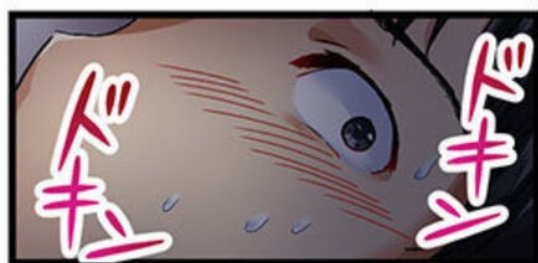














か…
カズト
さん…

んッ!

ピク
ピク

モソ
モソ



なあ…今から
駄目かな…

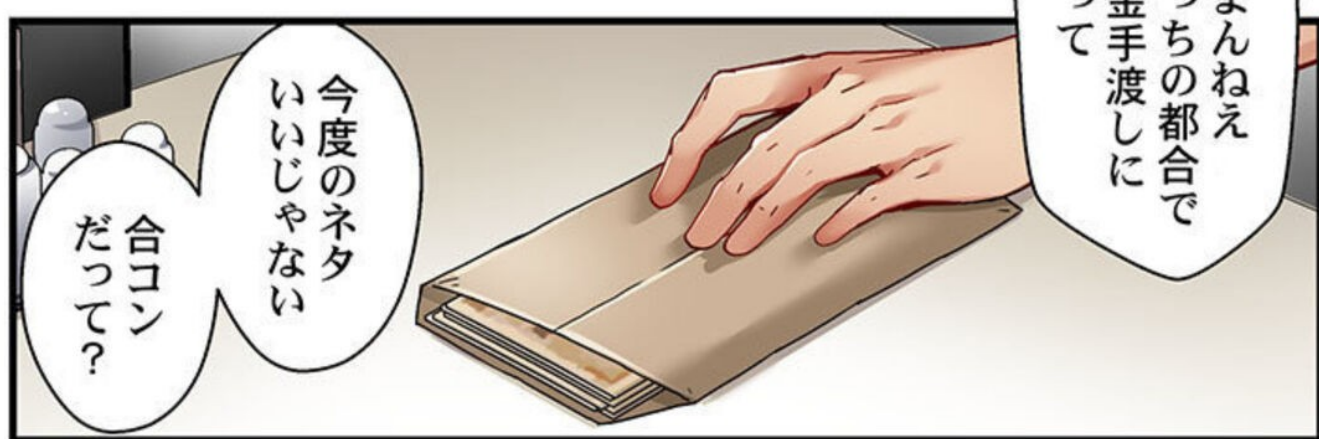
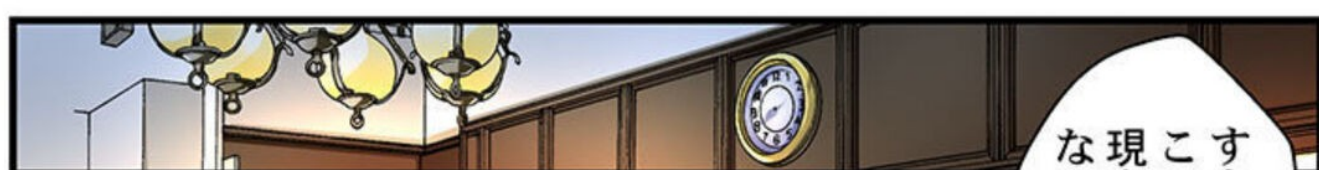


!



だ…駄目です!
明日も仕事が…

そっか…
うう…





よく
知ってるはずの
妻なのに

：僕に秘密を
持つてると
いうだけで

初恋の相手
みたいに
ドギマギして
しまう…！

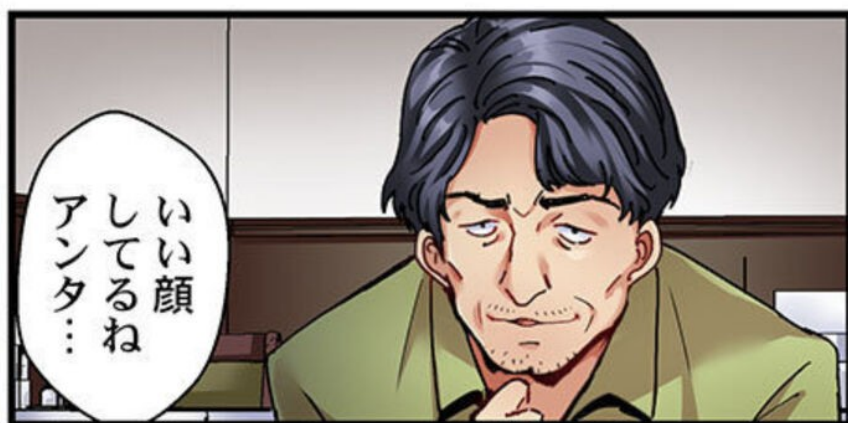


もっと上手い
方法を教えて
やるよ——



もっと
知りたい…

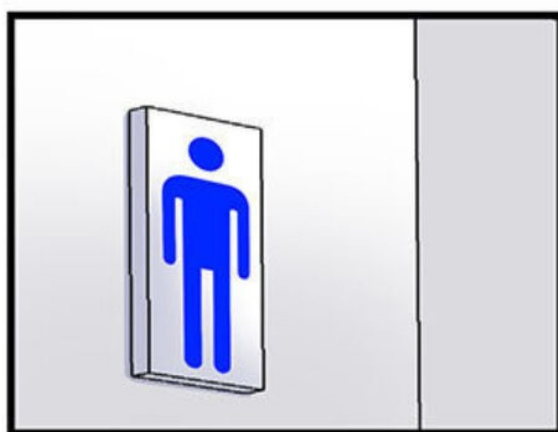
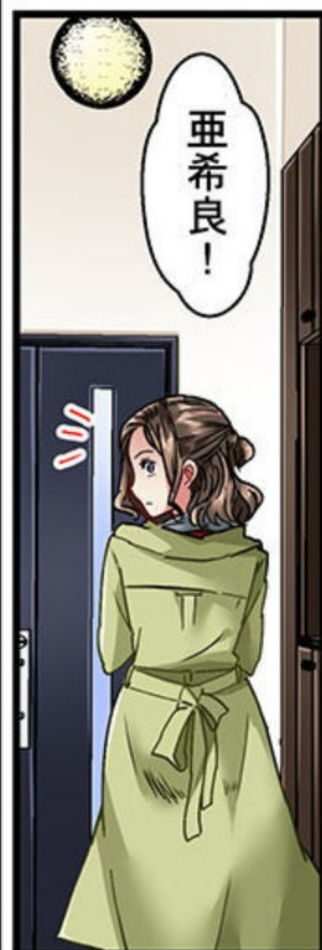
僕の
知らない
亜希良を…

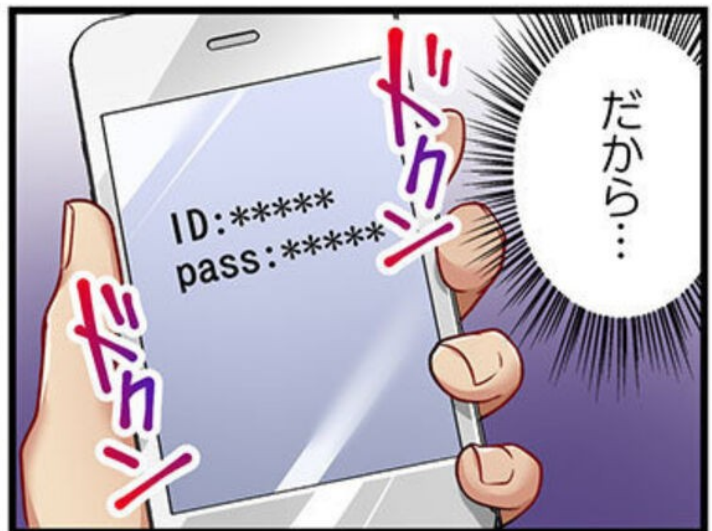


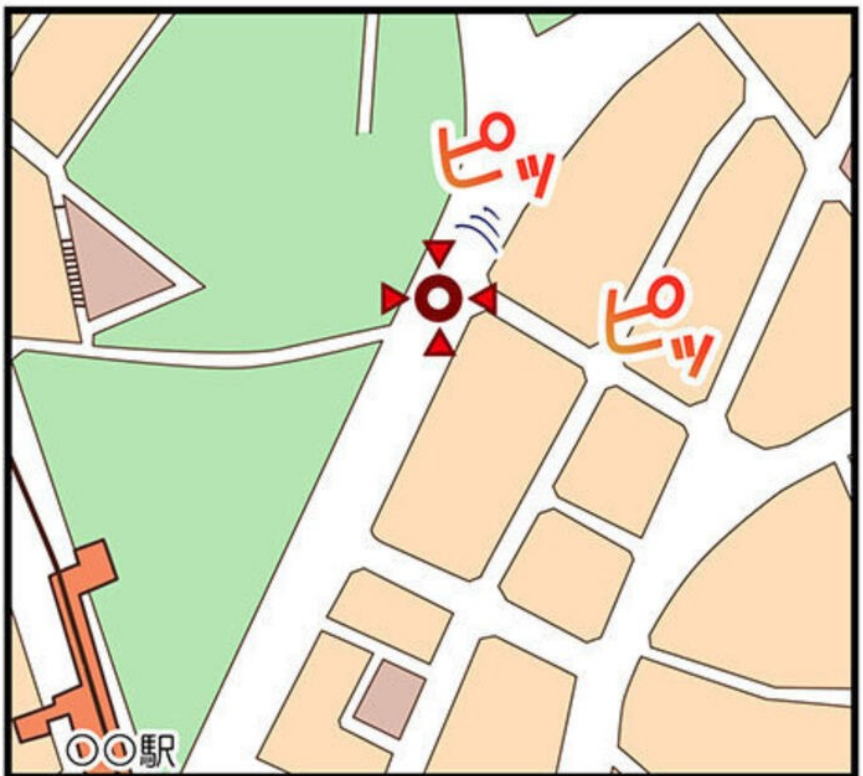
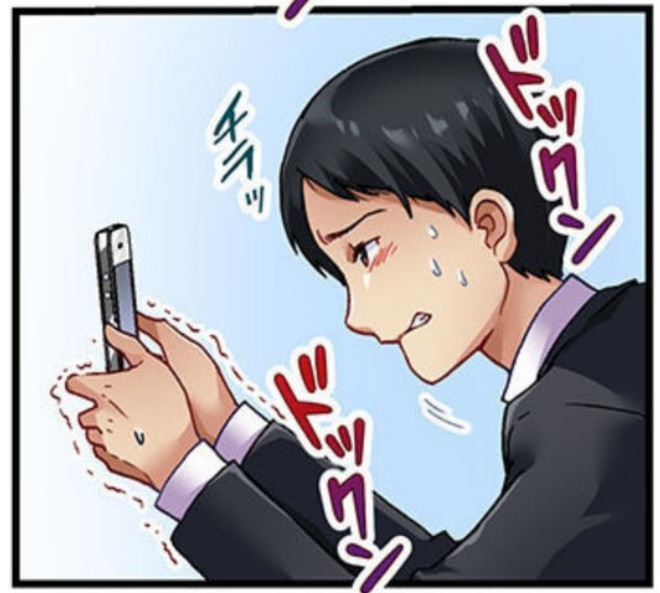
いい顔
してるね
アンタ…

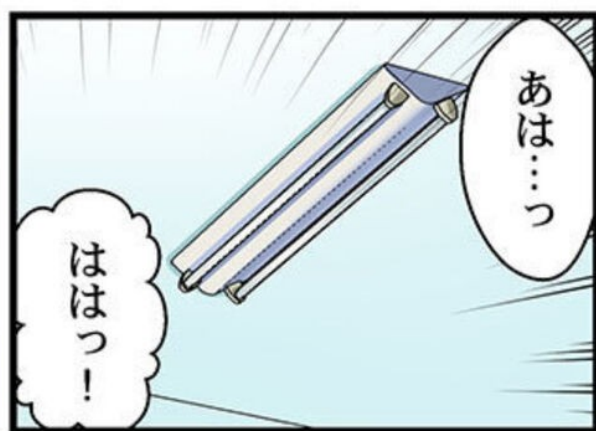
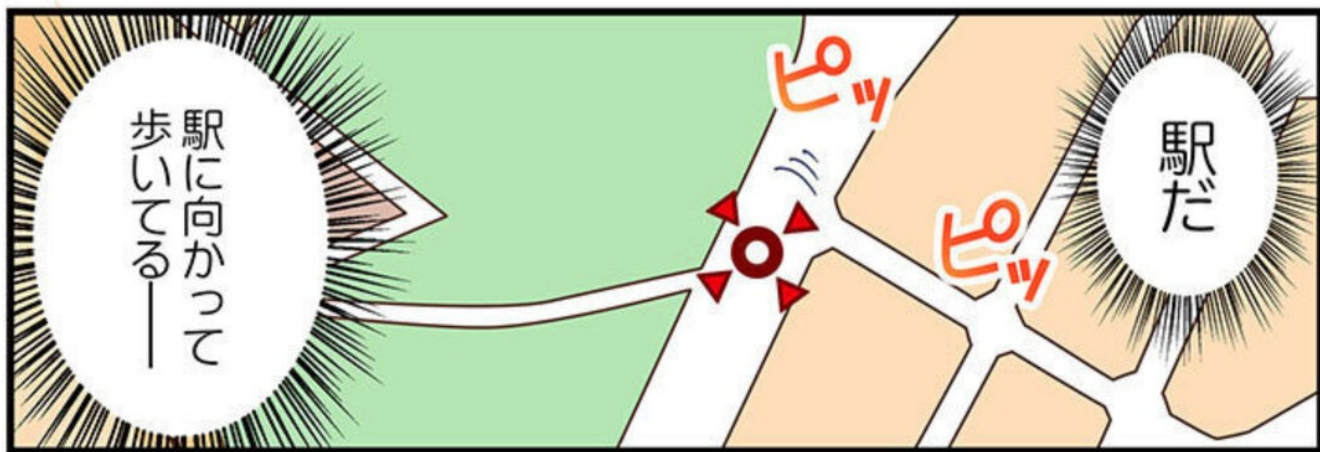














何を期待して
いたんだ？



期待って…

僕は…



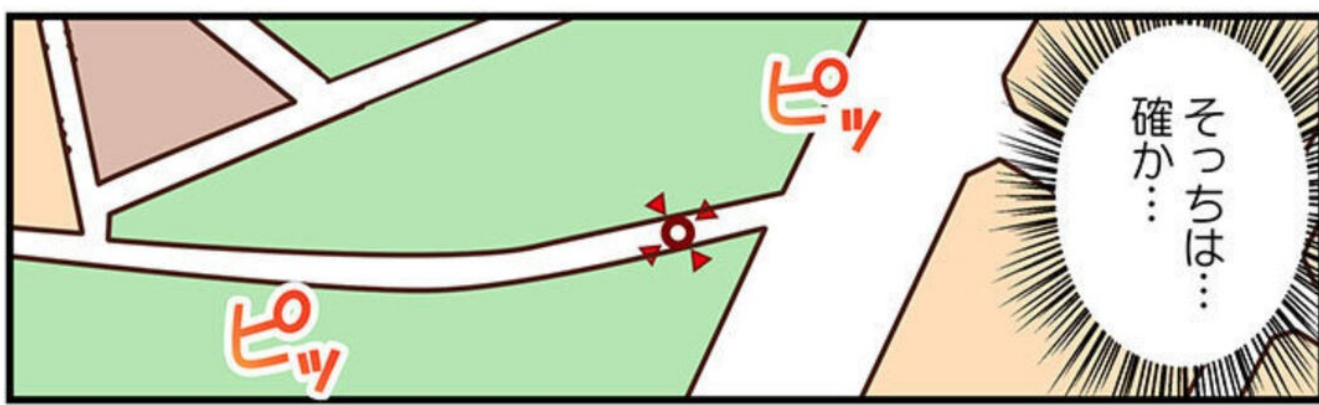
…『期待』？



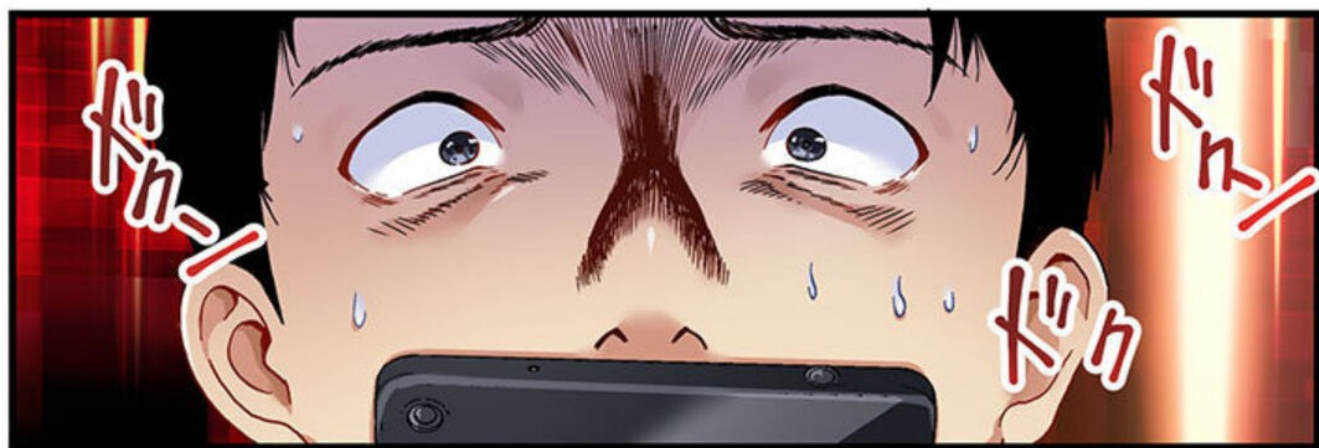
そっちは
駅じゃないぞ



あ…
あれ？



そっちは…
確か…



ホテル街じゃ
ないか——!!



妻の秘密、売ります。(1)

著者 マツリセイシロウ
発行 COMIC維新

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。



妻の
秘密山

妻の
秘密山

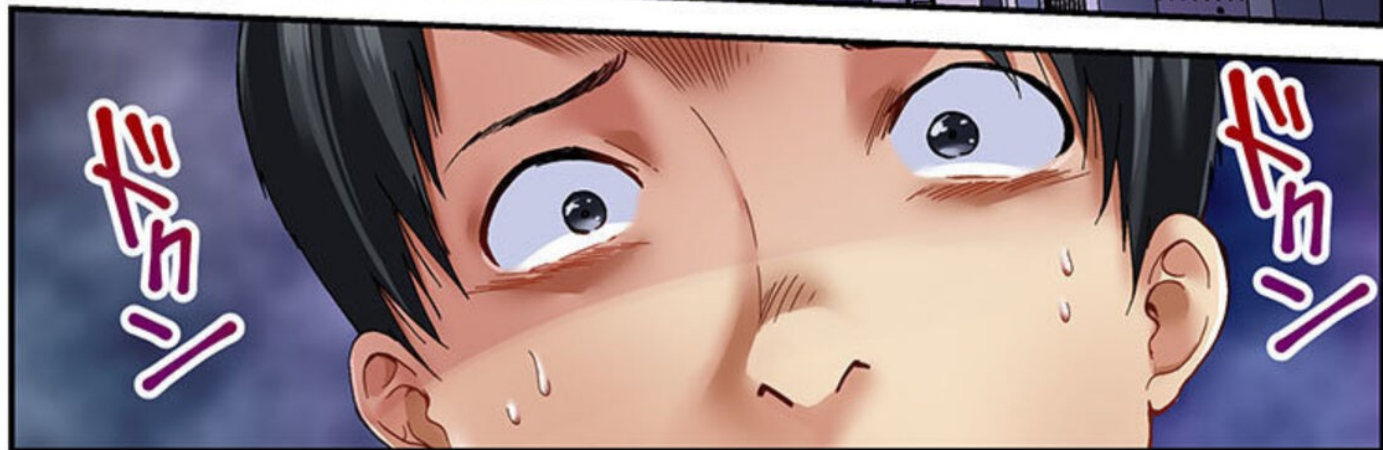
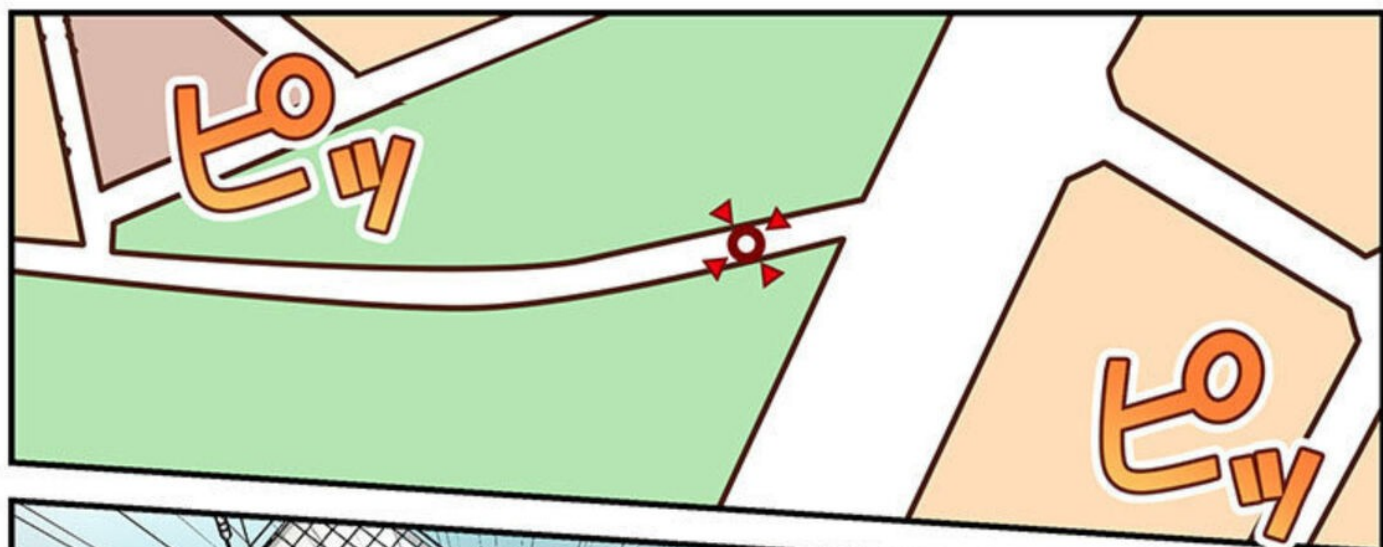
2

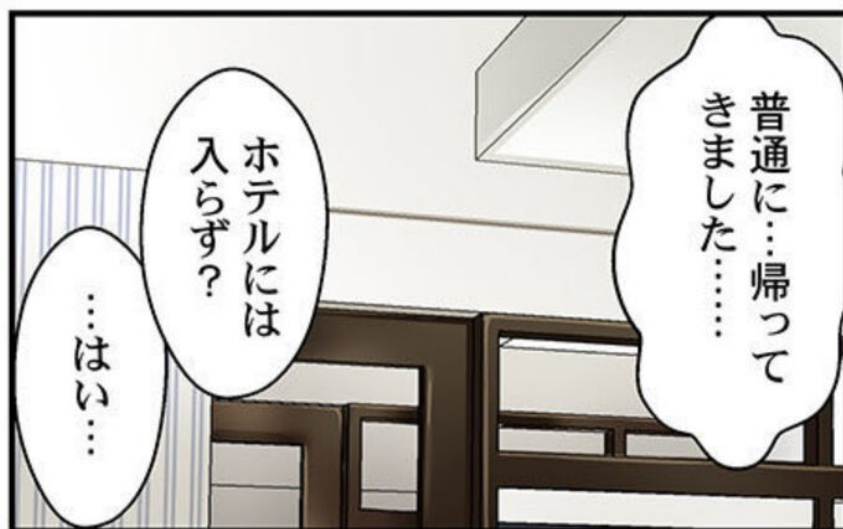
MATSURI SEISHIROH
マツリセイシロウ



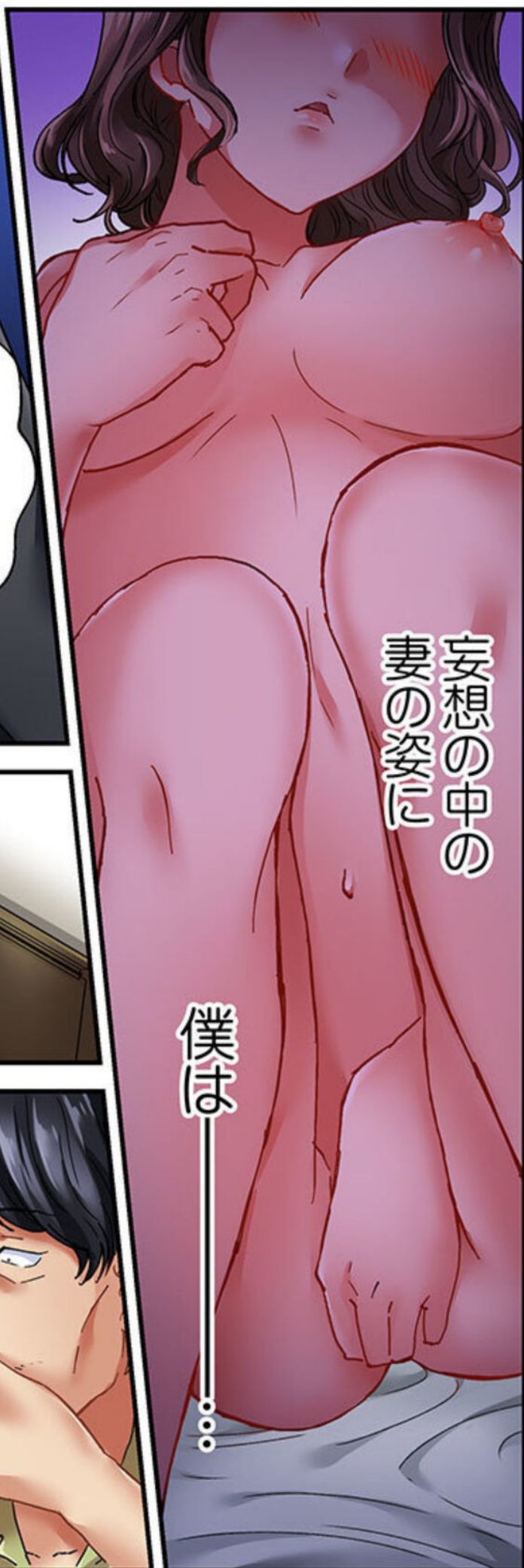
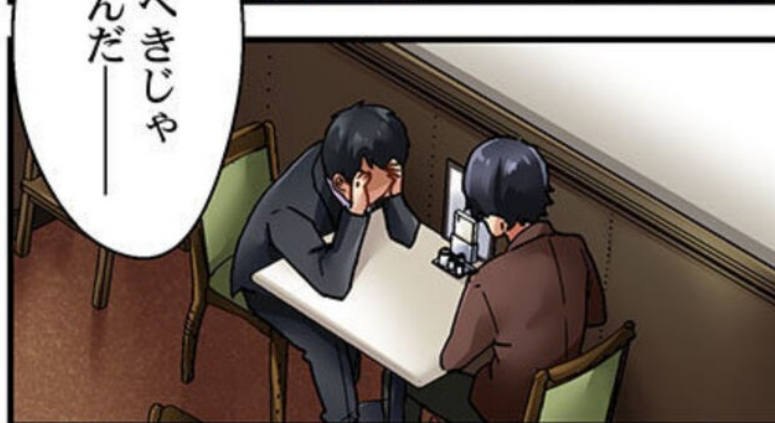
妻の秘密、売ります。

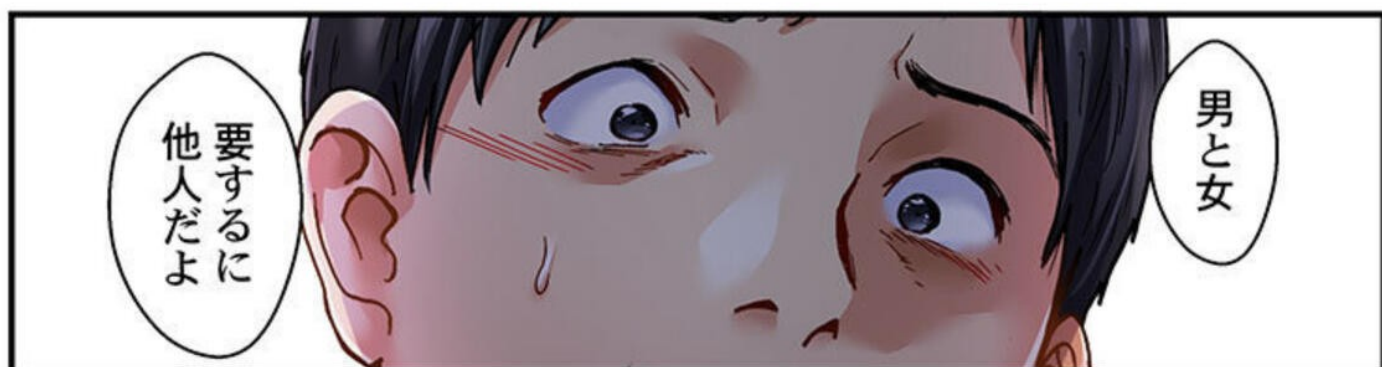
第 2 話



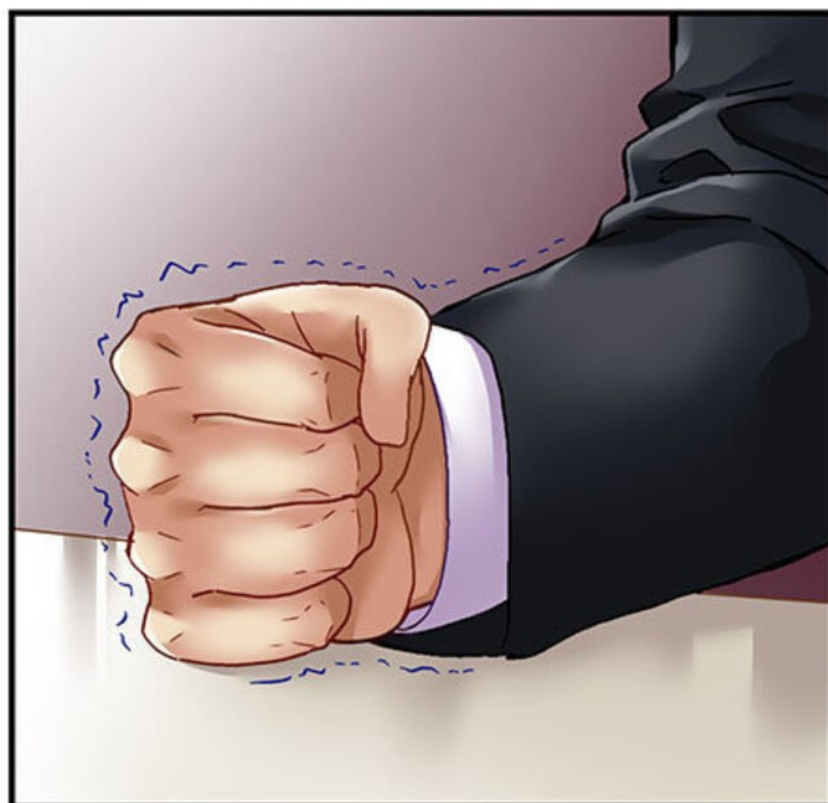
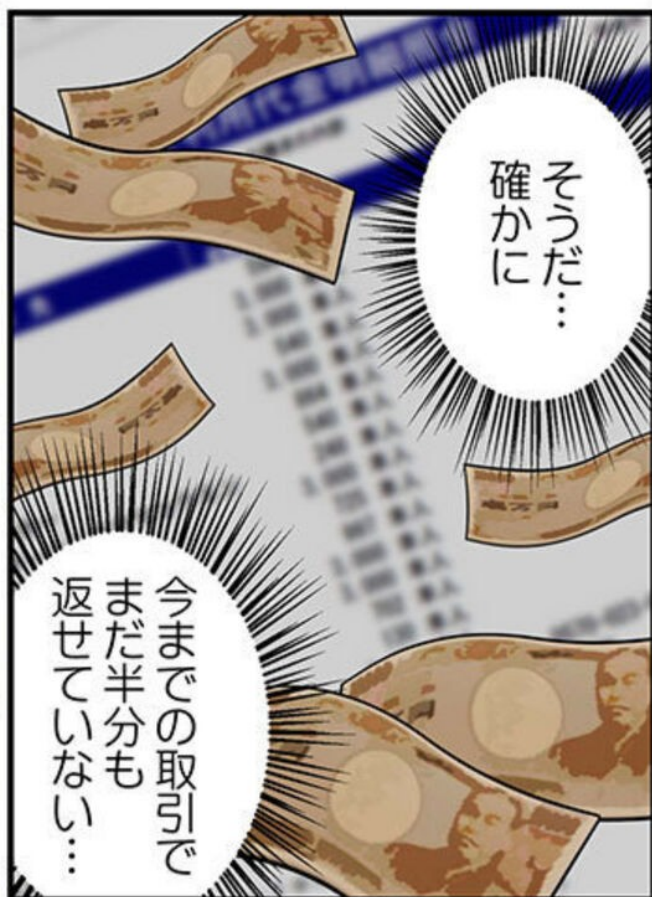


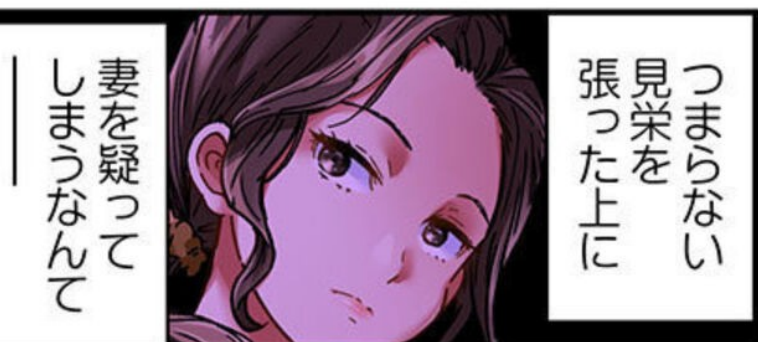


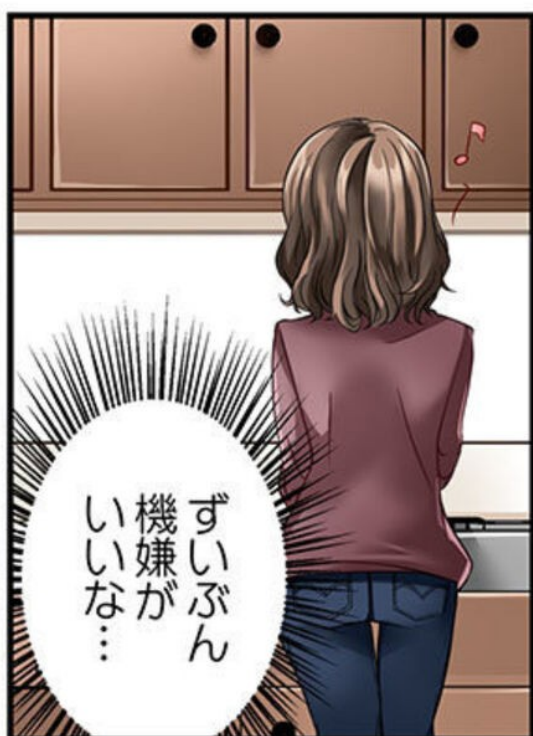
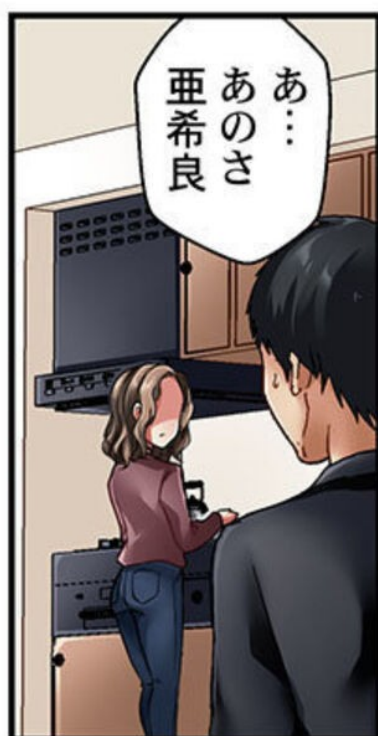




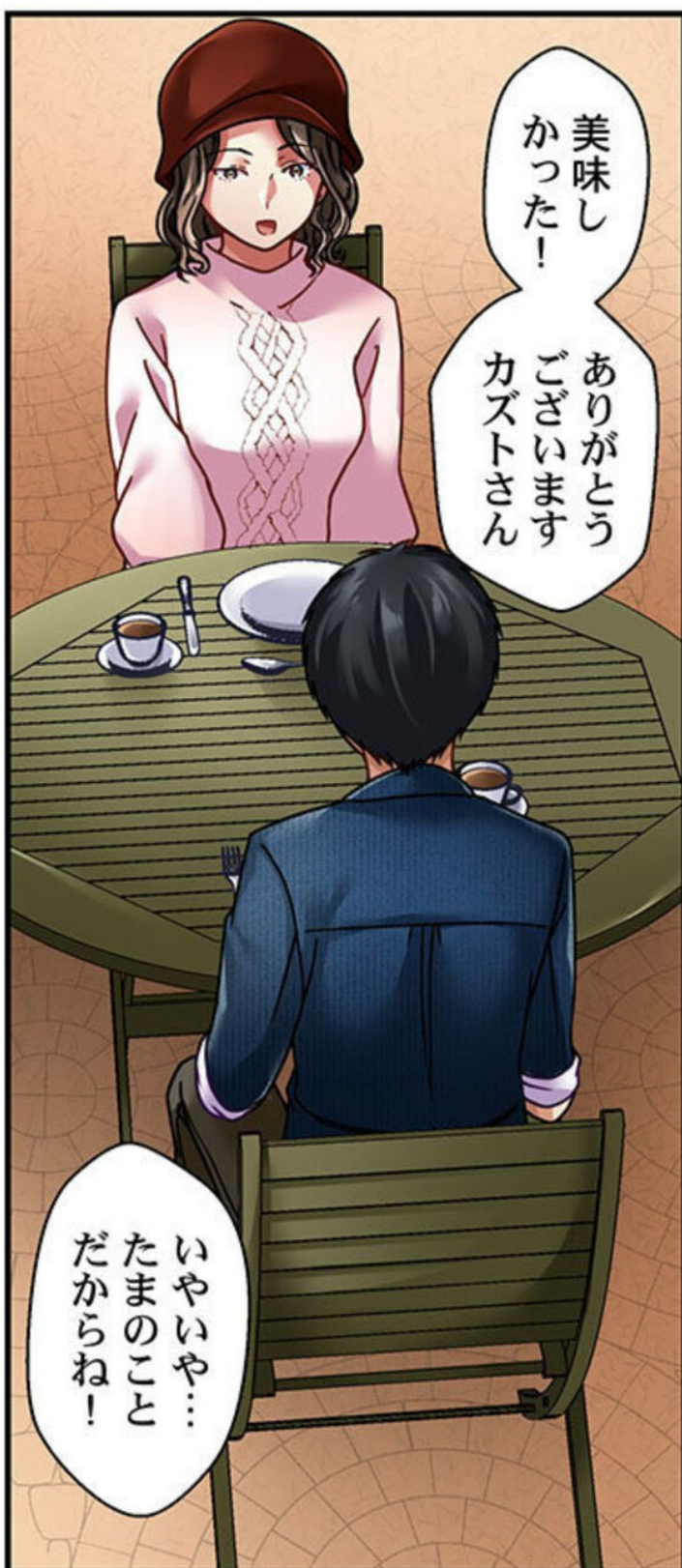


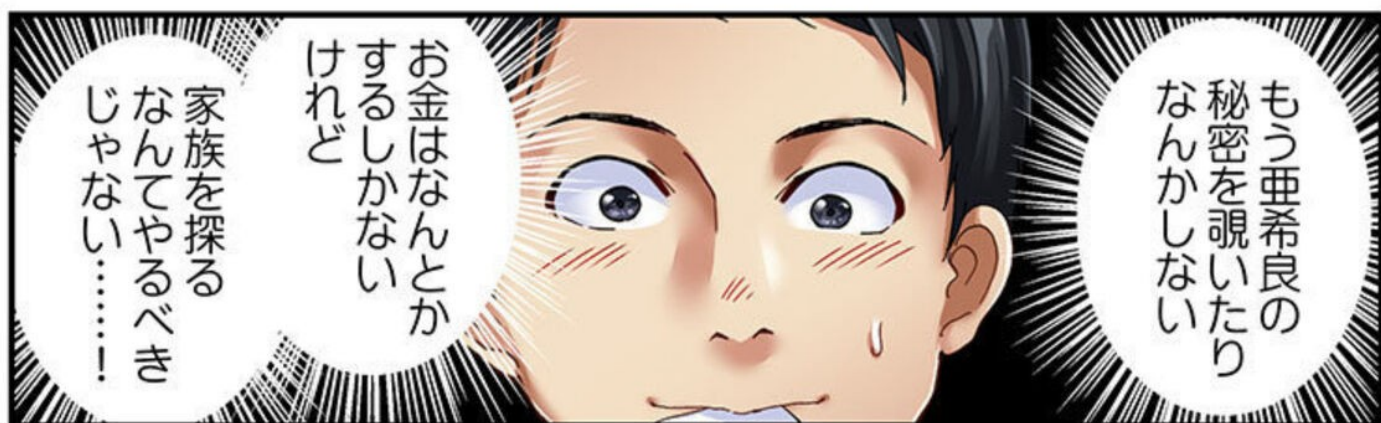
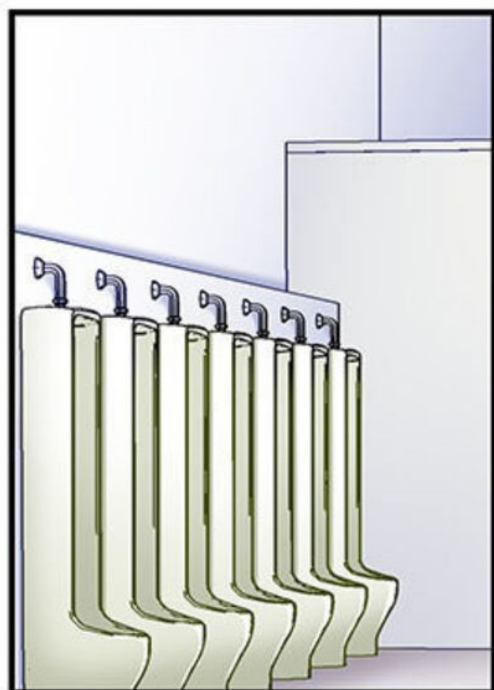


















ハハハハ

まあ：
妻は愛想が
いいほうじゃ
ないですけどね



生江くん：
何か用事が
あったのでは？

いやあ：
ははは：

お邪魔虫
でしたね



一見とっつき
にくいけど
いい人ですよ

いてっ！

あと意外な
面っていうか
この間：



お財布：
ありがとう
ございました

僕らはこれから
予定があるので！

カズトさん









生江リョウさんから友達リクエストが届いています



なんだろう…
この不快感…

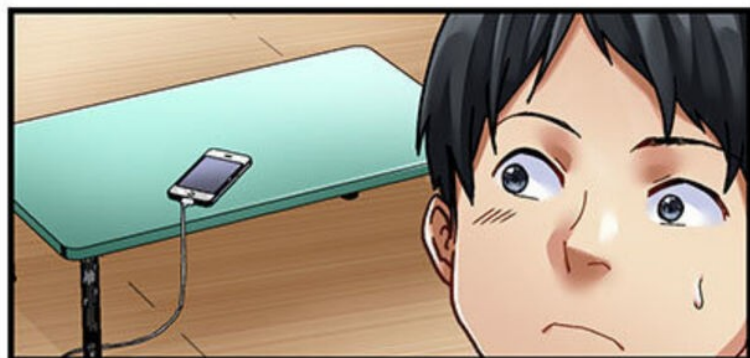
妙に苛立つ

愛想はいいのに
どこか挑発する
ような物腰といい

生江リョウ…
って…

先日会った
亜希良の同僚
……!

亜希良の
アカウントから
辿って来たのか
……



亜希良の
スマホ

それに
亜希良との
距離感が
近いような…



亜希良の
ことは



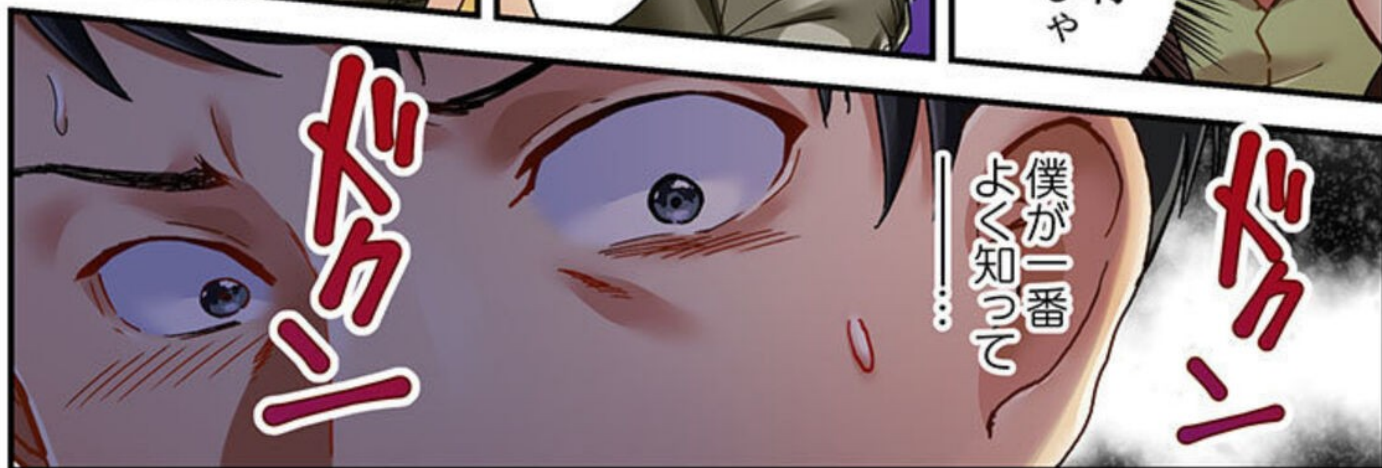
馬鹿
馬鹿
馬鹿しい!

そういうのは
もう辞めるって
……



もうひとつ
でも秘密が
見つければ…

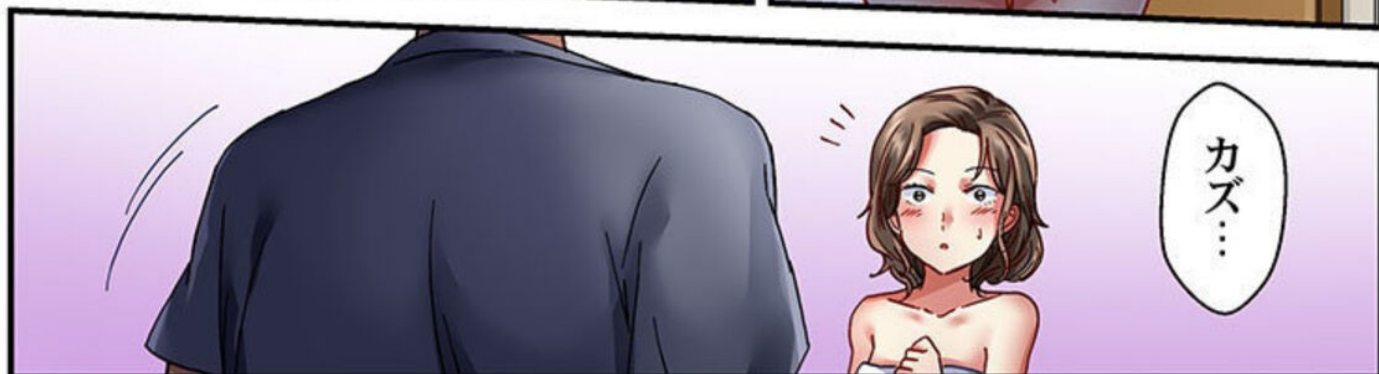
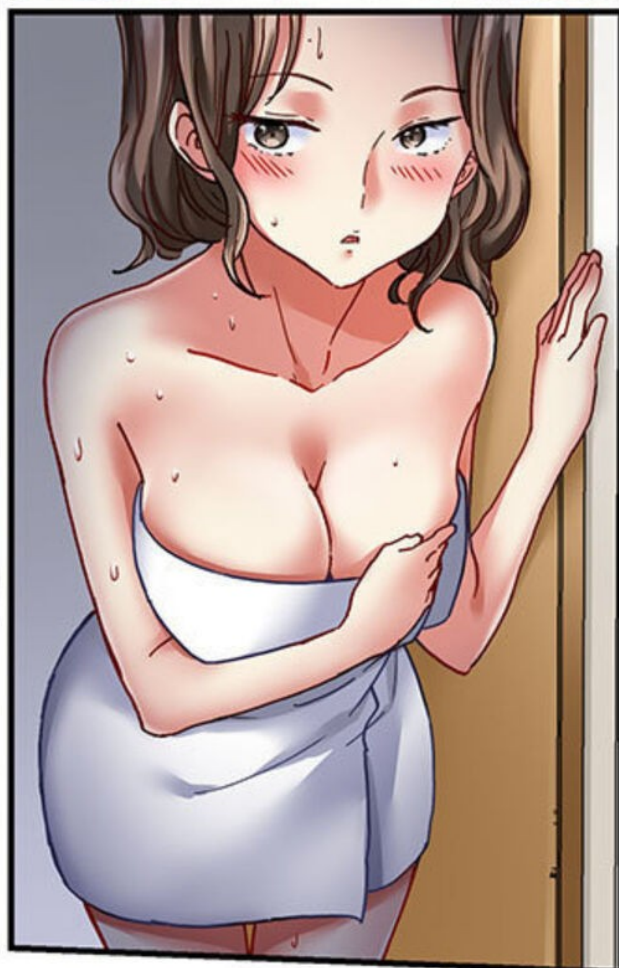
取引続行
しようじゃ
ないか

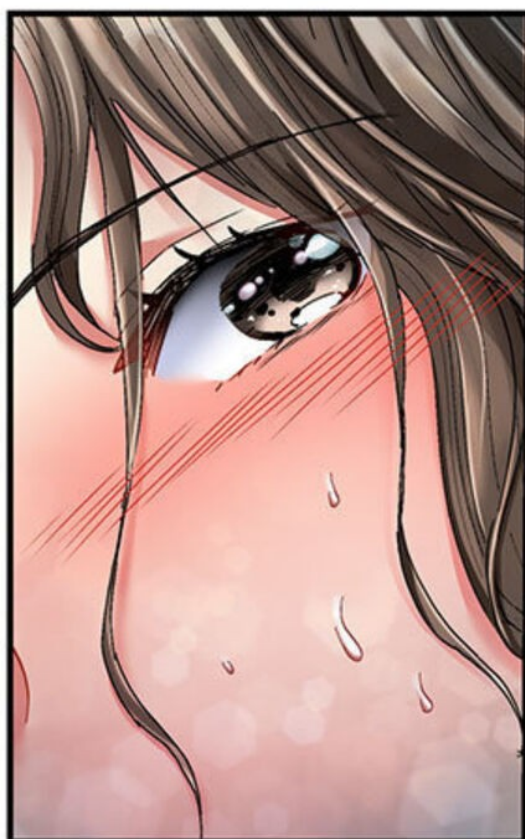
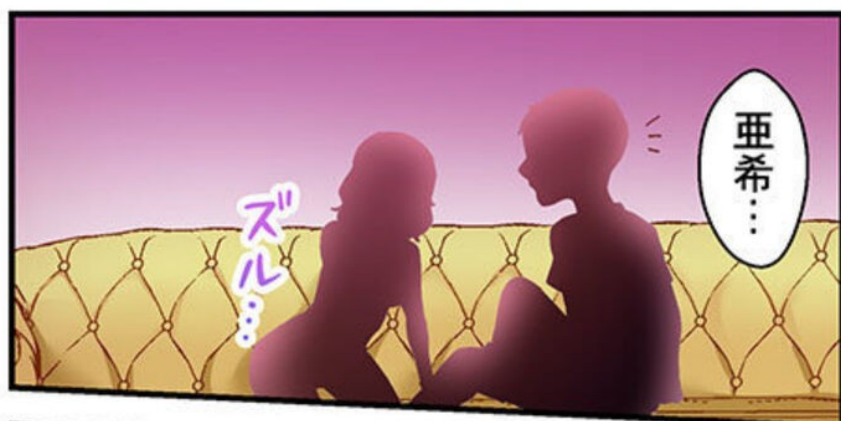


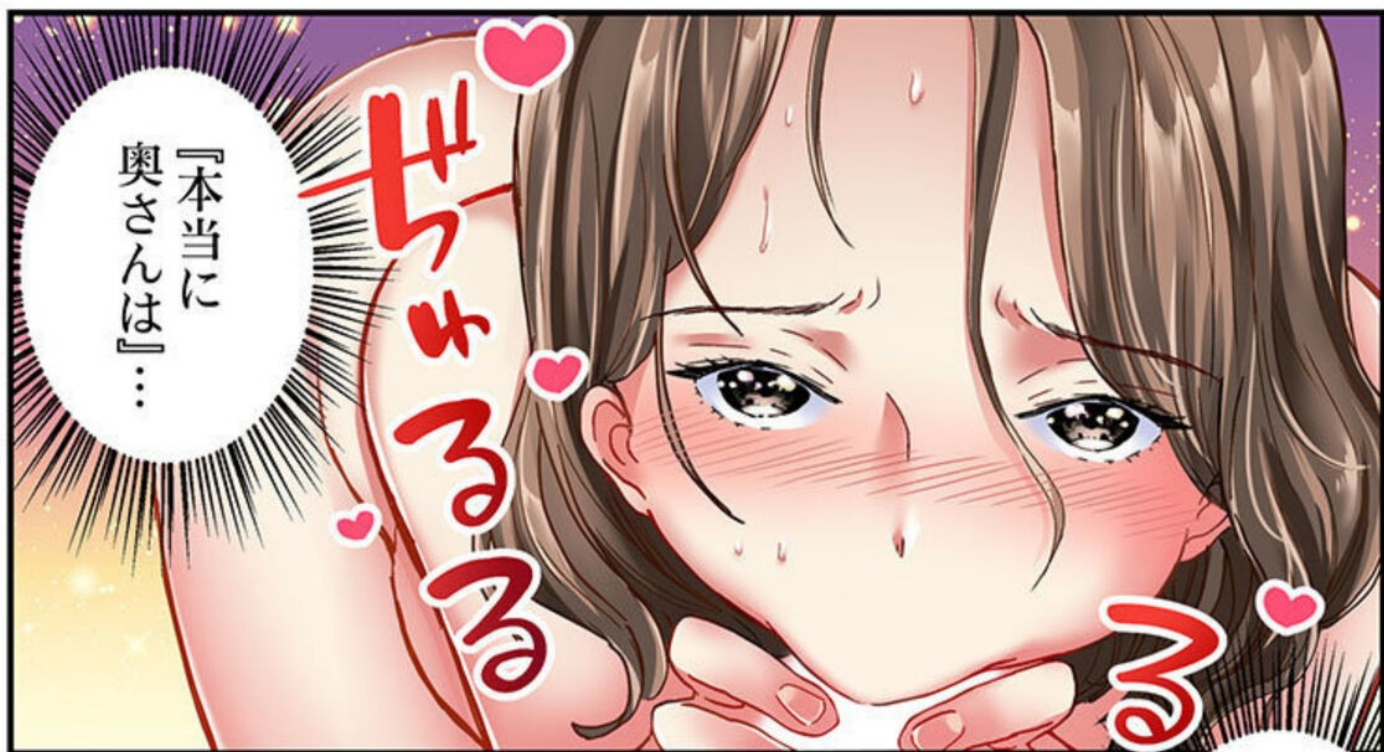
カクン

僕が一番
よく知って
…

カクン



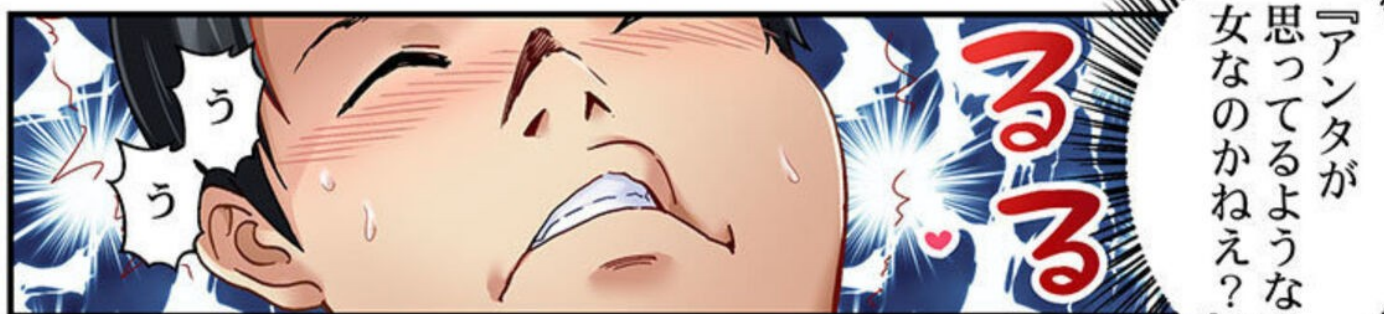




『本当に
奥さんは』...

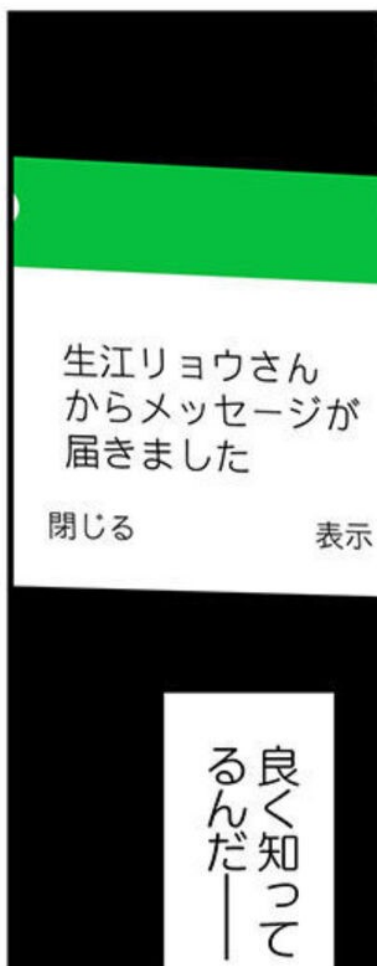
ぎゅるるるる

るるる



『アంతタが
思ってるような
女なのかねえ?』

るるる



生江リョウさん
からメッセージが
届きました

閉じる

表示

良く知って
るんだー



僕が一番



ピキ
ピキ

違う...

亜希良は...
亜希良のことは

妻の秘密、売ります。(2)

著者 マツリセイシロウ
発行 COMIC維新

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
